

令和7年度

全国学力・学習状況調査

調査結果の概要および改善の方向性について

【保護者用】



令和7年4月に3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」について、本校の調査結果をお知らせいたします。

- 今回実施された国語・数学に関して、全国平均の正答率と比較して、本校の概要を示しました。
- 調査教科の課題を指導内容と照らし合わせ改善の方向性を示しました。
- 生活習慣や学習環境に関する調査について、顕著な項目についてまとめました。

「全国学力・学習状況調査」の全国の結果については、国立教育研政策研究所のホームページをご覧ください。 URL <http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

札幌市立宮の森中学校

調査結果の概要および改善の方向性について

【中学国語】

本校の概要

【学習指導要領の内容】

□「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、全国平均の正答率を上回っている。

□「話すこと・聞くこと」については、全国平均の正答率を上回っている。

□「書くこと」については、全国平均の正答率を上回っている。

□「読むこと」については、全国平均の正答率を上回っている。

今回の調査における課題

●文脈に即して漢字を正しく使うこと。

●資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。

●自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと。

●文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えること。

改善の方向性

○各学年の語彙の指導事項の内容と関連付け、音訓を意識し、同音異義語などの意味の違いに注意するなどして、漢字を正しく使うことができるよう指導する。

○話の内容を踏まえ、話の要点や根拠が明らかになっているか、説明が不足していないか、中心となる事柄が強調されているかなど、自分の考えや聞き手に分かりやすく伝わっているかを確認し、資料や機器の使い方について検討する。

○接続する語句や指示する語句を用いるなどして、伝えたい事柄とその根拠とを適切に結びつけたり、事象や事柄を具体的に示したりして書くように指導する。

○文章全体や部分における構成や展開を把握した上で、なぜそのような構成や展開になっているのか、そのことがどのような効果につながるのかなど、自分なりの意味付けをするように指導する。

分類	区分	全国との比較
評価の観点	知識・技能	上回っている
	思考・判断・表現	上回っている
	主体的に学習に取り組む態度	—
問題形式	選択式	上回っている
	短答式	上回っている
	記述式	上回っている



調査結果の概要および改善の方向性について

【中学数学】

本校の概要

【学習指導要領の領域】

□「数と式」については、全国平均の正答率を上回っている。

□「図形」については、全国平均の正答率を上回っている。

□「関数」については、全国平均の正答率を上回っている。

□「データの活用」については、全国平均の正答率を上回っている。

今回の調査における課題

●素数の意味の理解。

●多角形の外角の意味の理解。

●一次関数 $y=ax+b$ について、変化の割合を基に、 x の増加量に対する y の増加量を求めること。

●相対度数の意味の理解。

改善の方向性

○素因数分解を理解することを通して、素数や整数の性質について理解を深めることができるようにする。

○多角形の角についての性質を考察し、説明できるようにする。

○日常や社会の事象における問題の解決に変化の割合を活用できるようにする。

○相対度数などを用いて、データの分布の傾向を捉え説明できるようにする。

分類	区分	全国との比較
評価の観点	知識・技能	上回っている
	思考・判断・表現	上回っている
	主体的に学習に取り組む態度	—
問題形式	選択式	上回っている
	短答式	上回っている
	記述式	上回っている



生活習慣や学習環境に関する調査について

(1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の取組状況

①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や主体的な学習の調整

「自分の考えを発表する機会」を数多く設定しながら、間違いを恐れずに自分の考えを進んで発表できる生徒の育成や「批判的思考力」の育成に力を入れてきた。今後は、単元の目標に向かって学習の見通しをもち、自分で学習方法を考えたり工夫したりしながら学びを進め、深めていく力の育成に努めていきたい。

□1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:89.7%** 全国:77.7%

(昨年度 本校:81.5% 全国:80.3%)

□1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:83.5%** 全国:70.6%

(昨年度 本校:76.5% 全国:75.4%)

□1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

➡肯定的な回答[発表していた・どちらかといえば発表していた] **本校:88.6%** 全国:63.0%

(昨年度 本校:72.8% 全国:64.8%)

□分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:90.8%** 全国:77.5%

(昨年度 本校:70.4% 全国:78.4%)

□学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:81.4%** 全国:73.4%

(昨年度 本校:77.8% 全国:77.9%)

②個別最適な学び・協働的な学びに関する状況

ユニット学習や異学年交流を積極的に行うことを通して、生徒がそれぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換をして話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように工夫しながら学習活動を実施してきた。今後は更に、生徒一人一人に応じた学習課題の提示や活動の工夫、授業のユニバーサル化を進めていきたい。

□1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:66.0%** 全国:79.3%

(昨年度 本校:82.7% 全国:80.9%)

□授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:91.8%** 全国:91.9%

(昨年度 本校:95.0% 全国:92.3%)

(2) ICT を活用した学習状況

①ICT 機器活用の活用状況や活用する自信

授業中におけるクロームブックの使用を、生徒の主体性に任せることに取り組んでいる。ICT 機器が、分からないことがあった時にすぐに調べたり、仲間と考えを共有したり比べたり、協力しながら学習を進めるために活用され、本校のユニット学習の効果を更に高めるための重要なツールとなっている。また、生徒会活動など、授業以外の場面でも、連絡用ツールとして、アンケートアプリでの意見集約ツールとしてなど、その活用は日常的で多岐にわたる。今後は「紙を読むこと、紙に書くこと」と「デジタル」それぞれの良さを比較検討し、場面や生徒の特性に合わせたより効果的な活用の仕方を探る。

☐ 1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか。

➡肯定的な回答[ほぼ毎日・週3回以上] **本校:97.9%** 全国:76.5%

(昨年度 本校:88.9% 全国:64.0%)

☐ あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができると思いますか。

➡肯定的な回答[とてもそう思う・そう思う] **本校:92.8%** 全国:83.6%

☐ あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか。

➡肯定的な回答[とてもそう思う・そう思う] **本校:92.8%** 全国:91.5%

☐ あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか。

➡肯定的な回答[とてもそう思う・そう思う] **本校:84.5%** 全国:63.3%

☐ あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか。

➡肯定的な回答[とてもそう思う・そう思う] **本校:95.9%** 全国:76.6%

(3) 学習に対する興味・関心・理解度や社会とつながる学び

①国語に関する状況

対話を主とした学習活動において、説得力のある根拠や意見を効果的に伝える工夫を意識しながら取り組んできた。
今後は情報と情報の関係性を適切に把握しながら考えを深める活動の充実を図っていく。

☐国語の勉強は好きですか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:50.5%** 全国:57.9%
(昨年度 本校:39.5% 全国:64.3%)

☐国語の授業の内容はよく分かりますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:64.0%** 全国:77.0%
(昨年度 本校:69.2% 全国:82.7%)

☐国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてください。

➡肯定的な回答[よくある・たまにある] **本校:73.1%** 全国:70.2%

☐国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか。

➡肯定的な回答[よくしている・どちらかといえばしている] **本校:81.5%** 全国:74.0%

☐国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立った読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか。

➡肯定的な回答[よくしている・どちらかといえばしている] **本校:81.5%** 全国:73.6%

☐国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:79.4%** 全国:88.3%
(昨年度 本校:87.7% 全国:90.6%)

②数学に関する状況

基本的な知識の定着と、それを組み合わせた発展的な問題の解法を考えさせることに取り組んできた。今後は、思考の過程を説明できることにも力を入れていきたい。

□数学の勉強は好きですか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:61.8%** 全国:53.8%
(昨年度 本校:58.0% 全国:57.2%)

□数学の授業の内容はよく分かりますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:75.2%** 全国:70.3%
(昨年度 本校:81.5% 全国:75.7%)

□数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。

➡肯定的な回答[している・どちらかといえば、している] **本校:84.6%** 全国:76.2%
(昨年度 本校:84.0% 全国:78.1%)

□数学の授業で、どのように考えたかについて説明をする活動をよく行っていますか。

➡肯定的な回答[している・どちらかといえば、している] **本校:49.5%** 全国:58.6%

□文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、書かれていることを理解することができますか。

➡肯定的な回答[している・どちらかといえば、している] **本校:75.3%** 全国:67.1%

□数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:75.2%** 全国:75.2%
(昨年度 本校:77.8% 全国:78.5%)

□数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:64.0%** 全国:57.9%
(昨年度 本校45:7% 全国:57.2%)

③理科に関する状況

自分の言葉で仮説を立て、実験の結果に基づいて考察し、立てた仮説を検証することを大切にしながら取り組んできた。今後は、生徒が自ら理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりできるよう、理科の見方・考え方をはたらかせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどの科学的に探究する学習活動の充実に力を入れていきたい。

☐理科の勉強は好きですか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:64.9%** 全国:63.8%
(昨年度 本校:67.9% 全国:68.3%)

☐理科の授業の内容はよく分かりますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:63.9%** 全国:71.4%

☐自然の中や日常生活、理科の授業において理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがあります

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:78.4%** 全国:56.2%
(昨年度 本校:72.9% 全国:70.7%)

☐理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:88.7%** 全国:85.8%
(昨年度 本校:82.7% 全国:71.5%)

☐理科の授業では、自分の予想(仮説)をもとに観察や実験の計画を立てていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:89.7%** 全国:70.2%

☐理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:87.6%** 全国:68.4%

☐理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:71.2%** 全国:63.4%

☐理科の授業で学習した知識を普段の生活の中で活用できていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:63.9%** 全国:54.7%

☐理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:58.8%** 全国:50.7%

④総合的な学習の時間、学級活動、道徳や実生活につながる学びに関する状況

「世界は自分たちの手で変えることができる」というスローガンのもと、社会課題の解決をテーマとした PBL (Project-Based Learning) や、生徒の自治的な活動を中核とした生徒会活動など、生徒の主体性を育成するための取組の充実化を、これからも目指していきたい。

□総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を整理して、調べたことを発表するなどの学習に取り組んでいますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:93.8% 全国:79.5%**

(昨年度 本校:93.8% 全国:82.2%)

□あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:87.6% 全国:84.3%**

(昨年度 本校:88.9% 全国:86.3%)

□学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:87.7% 全国:77.3%**

(昨年度 本校:76.6% 全国:80.6%)

□道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級のグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:93.8% 全国:91.5%**

(昨年度 本校:96.3% 全国:91.7%)

□学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:86.6% 全国:84.7%**

□授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができていると思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば当てはまる] **本校:80.4% 全国:74.8%**

(4) 生徒のウェルビーイングに関する状況

「自分にはよいところがあると思うか」「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うか」「友達関係に満足しているか」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいあるか」との問いに対して約90%の生徒が肯定的に回答している。「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」と、他者との違いを肯定的に捉えることができる生徒の育成は、多様性が広がる一方で分断の進む現代社会において、その重要性は増す。他者や地域、社会に目を向けることと、自己の肯定感や有用感の高まりには関連性がある。今後も「一人一人が大切にされている」と実感できる学校づくりを目指し、課題探究的な学習や地域・社会・世界と繋がる授業づくりや、生徒の自治的な活動の推進により一層力を入れていきたい。

☐ 自分には、よいところがあると思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:89.7%** 全国:86.2%
(昨年度 本校:86.4% 全国:83.3%)

☐ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:91.8%** 全国:**92.2%**
(昨年度 本校:93.8% 全国:90.4%)

☐ 将来の夢や目標を持っていますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:84.5%** 全国:67.5%
(昨年度 本校:64.2% 全国:66.3%)

☐ 学校に行くのは楽しいと思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:85.6%** 全国:86.1%
(昨年度 本校:82.7% 全国:83.8%)

☐ 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:86.6%** 全国:79.2%
(昨年度 本校:74.0% 全国:76.2%)

☐ 友達関係に満足していますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:92.8%** 全国:89.4%
(昨年度 本校:90.2% 全国:90.1%)

☐ 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。

➡肯定的な回答[よくある・ときどきある] **本校:86.6%** 全国:91.6%
(昨年度 本校:91.4% 全国:89.8%)

☐ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

➡肯定的な回答[当てはまる・どちらかといえば、当てはまる] **本校:73.2%** 全国:75.3%
(昨年度 本校:75.3% 全国:76.1%)

(5) 生徒の生活習慣に関する状況

「朝食を毎日食べているか、毎日同じ時間に起きているか」との問いに対しては、全国平均と同程度の割合が肯定的に回答している。しかし、「毎日、同じくらいの時刻に寝ているか」との問いには、全国平均を下回っている。規則正しい生活や睡眠の重要性については、保健だよりや保健の授業などを通して理解を深めていきたい。

☐ 朝食を毎日食べていますか。

➡肯定的な回答[している・どちらかといえば、している] **本校:95.8%** 全国:91.2%

(昨年度 本校:92.6% 全国:91.2%)

☐ 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

➡肯定的な回答[している・どちらかといえば、している] **本校:80.4%** 全国:81.0%

(昨年度 本校:74.1% 全国:80.7%)

☐ 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

➡肯定的な回答[している・どちらかといえば、している] **本校:91.8%** 全国:92.6%

(昨年度 本校:91.4% 全国:92.5%)